

十月十四日

参謀司 司令官

参謀の 氏



一七〇

18

十月十四日
大田 啓

1522

普通

軍參謀長

護鮮參電第三號

朝鮮參電第三三號返

一、邦人内地輸送ヲ要スベキ見込數

釧路 四〇〇 (五箇ノシ鐵道關係者)

江景 二〇〇 (二箇ノリニホシ製造)

情報 キンタイ 一〇〇 新泰仁 エヒ〇 (七箇ノ農場)

群山 九五〇 (合社工場關係ニ五) (但シ治安長況依リ認可スルニ)

右ニ〇〇ノトツ 一五〇 合計 一三八二

二、(一)ハ定着見込者數

三、右數ハ現在迄判明セル概數ニシテ將來更ニ變更スルコトアリ

在二三三番ハ日本人定着ノ對シ見込トシテ

公時ノ分

裡呈

第二組

電話連絡

朝鮮軍司令官

第五航空軍司令官

一、北緯三度以南に於て第五航空軍諸部隊は一月

二日一部兵器引渡し安負(討つて名)及連絡班

要負。除く復負、為、鮮内鉄道輸送完了セリ

二、第五航空軍司令部主力は一日駐屯地春陽に於て

警備交代及諸引渡完了

要員
司令官は一日一三時以後春陽駐屯地司令官任務

止、一日一時五分帰還、為、鉄道輸送に依り

釜山ニ前進ス 自主的武装解除ニ全部終了ス
 三、兵器等引渡ニ未完場所ハ大田、群山、潭陽、泗川、
 木浦、五ヶ所ニ特ニ群山、潭陽、木浦方面ハ
 治安不良ト云ハラルヲ以テ迅速ニ処理ヲ要スモアリ
 他ニ龜浦ニ部、糧秣多量アリ 朝鮮軍首已
 司令部處理班ノ速カニ受諾ガヲ切望ス
 四、本發ニ當リ謹ミテ從來ニ御懇篤ナル御指道
 ヲ拜謝ニ幾久キ御健勝ヲ祈ル

終

1525

緊急

12月10時05分

10日11時05分

15 第一組

第五航空軍連絡班長

瀋陽

三三依頼電第三五班

朝急電第三〇班

該者滿電

朝鮮軍參謀長傳言度

作戰第一五野戰飛行場設立隊長

朝急電第三〇班

終

生 互 急

軍 参 謀 長

護 朝 参 電 第 一 号

参
当 兵 団 主 力 兵 団 長 以 下 六 七 九 〇 名、最 終
発 部 隊 八 本 日 十 三 時 十 分 井 邑 駅 予 無 事 出 発 也

10月10日 16時 15分 發

10月10日 16時 20分 終

井 邑

17 某 二 組

終

生 普通

軍参謀長

護鮮参電第五號

兵器馬匹軍犬並ニ獸醫. 資料八十月十二日

米軍ニ引継ギヲ完了セリ

15

中第二組

淳喜日時十月十二日

程星

終

1528

生 至 急

軍 參 謀 長

配船、見込ニ無干ニ依リ一三日ノ出發見合セ
參上ニ度

10. 第三組

淳喜日時十五時五分

釜山連絡部長

終

生電緊急

受付日時

10.13
15.35

11 第三組

洋書日時

10.13
15.50

軍参謀長

釜山

内地ノ颱風ノ影響ヲ受ケ船舶ノ入港無ク輸送
概見表中十日以降ノ部隊ハ釜山ニ滞留シアル
狀況ニ付未ダ駐屯地ヲ出發シアラズ下ル部隊
參一時鉄道輸送ヲ延期セラレ度シ
貴通電先 大田 京成

釜山連絡部長

終

生

至急

13日15時5分

軍令の謀長

木殿帰省人員左通

左記

全南二九名

田舎計 三五二名

13

第二組

去册

13日16時

光册矢の謀長

1531

至急

八月十四日

午後五時

第二組

軍經理部長

済野

此経電第六六號

朝経電第九八五號迄

一、前渡之現金残額

参 鮮銀券 一七六五七九三円。八。

預託金 五八一九五三円。七。

二、各人所持金

鮮銀券 一九七七八九一円。〇。

郵便貯金券 三六三〇五一七円。〇。

計 一九八二〇〇六一円。七。

日銀券 三三三五。八円。三。

計 一三八〇。〇。三円。〇。

日銀券 一三六五六一八四円。六。

郵政貯金 一五五三三三三円。〇。

此経電部長

済

上
至
急

12163
~~~~~  
13082  
13084

3

第  
二  
組

軍  
官  
司  
令  
官

倉  
山

師  
団  
司  
令  
部  
ハ  
一  
二  
日  
一  
一  
三  
〇  
無  
事  
倉  
山  
附

真

近  
ニ  
到  
着  
ス  
微  
カ  
ニ  
海  
岬  
ノ  
海  
波  
ヲ  
臨  
ミ  
半  
島

ノ  
山  
野  
ヲ  
ワ  
リ  
カ  
ヘ  
リ  
感  
慨  
無  
量  
ナ  
リ  
是  
ニ  
謹  
ミ  
テ

御  
指  
導  
ヲ  
拜  
謝  
シ  
御  
多  
幸  
ヲ  
祈  
ル

第  
一  
五  
〇  
師  
団  
長

1533

至急

121915  
121930  
120825  
130850

2

第二組

軍兵隊長

釜山

1534

一月一日夕刻ヨリ一月一日ニ揃レル向釜山ヲ

出港セル軍隊ノ状況左ノ如シ

一輸送部隊、第五航軍 大邱師官已、隸指揮下部隊 及

釜山要塞司令部 其他 宣武部隊 隸指揮隊ノ一部トス

輸送二輸送日人員

|       |      |     |      |     |      |     |      |     |      |     |      |      |      |      |      |      |      |    |       |    |       |
|-------|------|-----|------|-----|------|-----|------|-----|------|-----|------|------|------|------|------|------|------|----|-------|----|-------|
| 五月十四日 | 六十五名 | 十五日 | 三十五名 | 十七日 | 七十七名 | 十八日 | 七十五名 | 十九日 | 二七九名 | 二十日 | 二六四名 | 二十一日 | 二五五名 | 二十二日 | 三六三名 | 二十三日 | 四二五名 | 合計 | 三二七七名 | 累計 | 四五三四名 |
|-------|------|-----|------|-----|------|-----|------|-----|------|-----|------|------|------|------|------|------|------|----|-------|----|-------|

一日 暴風ノ爲乗船セズタル  
三休ム

三、四、地上陸地位分別 博多向一五〇九九名 仙崎向一三〇三七名

舞鶴向四〇四四名 境向八九七名

釜山運送部 終



要旨

10月21日 21時10分 発

10日 08時30分 受

(4) 第2列

朝鮮軍管区臨時軍法會議 法務官

東京

法電第65号

本年自25日以降 貴軍法會議 (貴軍法會議 行刑ニ係ル

モ、フ、合ム) 取扱ヒニ係ル 左記 被告事件ノ 受理 不起訴 裁判

宣告 報告 (既ニ 處理 済、モ、ニ 就、イ、テ 不起訴 裁判 宣告

報告ト) 7 戰時 陸軍 報告 規定ニ 依ル 報告、順次 提出

相成度

左記

一、軍需品 不正 處分 等 戰 業務 圖ル 不正 被告 事件

二、~~不~~ 庸 停 房 虐 待 間 之 被 告 事件

終